



「見える化」の取組により教育効果を高める

前号で、保護者・地域の方と連携・協働した活動の充実を図るための取組の一つとして「カリキュラムボード」を紹介しました。

「カリキュラムボード」とは、保護者・地域の方と連携・協働する活動のカリキュラムの周囲に、実際の取組の様子を写真を貼付するとともに、成果や課題等について記したものです。玄関前に設置し、教職員だけでなく、児童、保護者・地域の方も、それぞれの取組の様子や成果・課題が確認できるようにしています。

この他にも、本校には「見える化」により教育効果を高めることを意図した掲示があります。

まずは、「ありがとうの花をさかせよう！」を紹介します。これは、11月号で記載した「学校規模ポジティブ行動支援」（子どもの望ましい行動を、促す・教える・価値づけるなどの方法で育てる取組）の一環です。「ありがとうの花をさかせよう！」では、友達の望ましい行動を見つけたら、校内の数ヶ所に置いている花形の紙に、誰がいつどんな行動をしたのかを書き、事務室前のポストに入れます。ポストに入れられた紙は、担当の教員が玄関前の木の掲示に貼っていきます。このように、児童が互いに承認・称賛することで、望ましい行動をする意欲の向上を図ろうとしています。現在、上の写真のように、たくさんの「ありがとうの花」が咲いています。

もう一つ、算数・数学の学習内容の系統表を紹介します。本校は常盤中と連携しており、お互いの学校を教員が訪問することで、小中学校が円滑につながるように取り組んでいます。この取組の一環として、本校では、算数・数学の各学年の学習内容のつながりを明確にすることができるよう自主研修会を行いました。まず、算数の授業で児童がどんなことに困っていたかを振り返りました。その上で、各学年の学習内容のつながりを確認し、この系統表を作成しました。この系統表を活用すると、算数が苦手な児童がいた場合、その児童の学習状況から、どの学年のどの学習内容に戻って学び直しをすればよいか分かります。教員が活用しやすいように職員室前に掲示しています。

校内を巡回してみると、それぞれの学級・学年や他の場所にも、「見える化」の取組が見られます。来校された際は、ぜひご覧になってください。（文責 校長 原 浩一郎）



カリキュラムボードの一部



ありがとうの花



算数・数学の学習内容の系統表

恩田小スナップ 1月の様子

新年が始まりました。冬休み明け、子どもたちは久々の登校で、友達と会えて嬉しそうでした。



1月8日は、新しい仲間を迎え、3学期の始業式を行いました。「午年の今年は、チャレンジして成長する年にしてほしい」と、式辞がありました。

3・4年生で CBT 方式(コンピュータ等を使ったテスト)で、宇部市の学力テストを行いました。これからは、機器を使いこなす力も求められます。



1月19日、恩田っ子の健康を考える会(学校保健安全委員会)を開きました。今年度でご勇退される、田中先生に2年生が感染症予防のお話をうかがいました。

学校では、少しずつ6年生から5年生へ、リーダーのバトンタッチが行われています。委員会などは、5年生が中心となった活動が始まりました。



恩田コミスク コーナー



1月11日に、恩田ふれあい冬まつりが行われました。地域の方や愛育会の皆さんがたくさんイベントや食べ物の準備をしてくださいました。ありがとうございました。



12月に5年生が、一人暮らしの地域の方に年賀状を書きました。お返事が来て、子どもたちへの励まし言葉をいただきました。



1月14日は、今年初めてのおひさまクラブ主催の学校で遊ぶがありました。たくさんの地域の方や保護者の方に来校いただきありがとうございました。



1月20日に、1年生が昔遊びの学習を行いました。地域の方に、たくさんお手伝いいただき、楽しく学ぶことができました。



2月の主な行事予定

2日(月)あいさつ運動
5日(木)仮入学
11日(水)建国記念の日
16日(月)あいさつ運動
17日(火)参観日
23日(月)天皇誕生日
25日(水)6年生を送る会
26日(木)SC 来校
学校運営協議会



3月の主な行事予定

2日(月)あいさつ運動
3日(火)委員会(5年)
6日(金)卒業式予行
9日(月)SC 来校
10日(火)・11日(水)全校短縮5時間授業
12日(木)1～4・6年短縮4時間授業、
5年卒業式前日準備
13日(金)卒業証書授与式
16～18日(月～水)1～5年短縮4時間授業
19日(木)修了式
20日(金)春分の日
21日～ 学年末休業
30日(月)お別れ式

1月は「行く」
2月は「逃げる」
3月は「去る」

